
第 38 報 平成 24 年 7 月 18 日

東日本大震災 災害復旧資材供給情報

復旧・復興工事に関わる 建設資材等の需給動向

一般財団法人 経済調査会

【生コンクリート 宮古】

震災復旧工事の本格化により、生コンの供給不足が続いている。特に生コン用骨材の需給がひっ迫しており、地元骨材メーカーは増産に取り組むものの需要は賄えず、生コンメーカー各社では地元産以外からの骨材手配を進めている。このため、骨材の調達コストは大幅に上昇。生コン価格も、目先、強含み推移。

【生コンクリート 釜石】

震災復旧工事向けに出荷が本格化している。管内の 1 工場が津波被害から復旧しておらず、既存 1 社の 2 工場での対応となっている。

骨材価格の上昇等を背景に、販売側の売り腰は強く、生コン価格は m³ 当たり 1,000 円上伸した。今後、骨材を函館からの海上輸送で調達するため、コスト高を生コン単価へ転嫁するべくもう一段の価格引き上げが予想される。先行き、強含み推移。

【コンクリート用砂・砕石 釜石】

生コン需要増加に伴い出荷量が増加し、需給はひっ迫した状況となっている。購入側の数量確保の意欲が強いことから、メーカー側の強気の販売姿勢が受け入れられ、砂(荒目)で m³ 当たり 250 円上伸し 3,400 円、砕石 (20~5mm) で m³ 当たり 250 円上伸し 3,400 円となった。

【鉄鋼製品、生コン、アスファルト合材工場の稼働状況について】

当会ホームページの「災害復旧資材の供給情報提供窓口」では、被災地への資材供給に関わる鉄鋼製品、生コン、アスファルト合材各工場の稼働状況が一目で分かる地図を掲載しています。稼働状況に変更があれば、随時、情報を更新してまいりますので、併せてご覧ください。

※ 災害復旧資材の供給情報窓口 <http://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/index.php>

【問い合わせ先】 一般財団法人 経済調査会 土木第一部・土木第二部
TEL : 03-3543-1471 FAX : 03-3543-2182

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動 (2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) 単位:m3 (P80~)	青森県	八戸	-	1万2,900円	7月10日		ややひっ迫	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 6月号	1,000円/m3上伸 1万4,550円	7月11日	震災復旧工事の需要増加により、生コンの供給不足が続いている。各メーカーでは不足する生コン用骨材に対し、地元産以外での骨材手配を進めており、原材料コストは大幅に上昇。目先、強含み推移。	ひっ迫	強含み
		大船渡	-	1万4,400円	7月12日	震災復旧工事向けに需要が増加。7月より新たに1工場が稼働を開始している。販売側の売り腰は強く、先行き強含み推移。	ひっ迫	強含み
		久慈	2012年 6月号	300円/m3上伸 1万3,500円	7月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 8月号	1,000円/m3上伸 1万5,300円	7月12日	震災復旧工事向けに出荷が本格化。管内の1工場が津波被害から復旧しておらず、既存1社2工場での対応となっている。販売側の売り腰は強く、価格は上伸している。今後、骨材の供給を函館からの輸送で賄うため、もう一段の価格引き上げが予想される。先行き、強含み推移。	ひっ迫	強含み
	宮城県	仙台	2012年 6月号	1,500円/m3上伸 1万1,000円	7月10日		ひっ迫	横ばい
		石巻	2012年 6月号	300円/m3上伸 1万2,700円	7月12日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 6月号	300円/m3上伸 1万4,200円	7月12日		ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	-	1万4,700円	7月12日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 6月号	1,900円/m3上昇 1万3,000円	7月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 6月号	300円/m3上伸 1万2,700円	7月12日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	-	1万4,700円	7月12日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	-	1万1,000円	7月11日		ひっ迫	強含み
		南相馬	2012年 4月号	500円/m3上伸 1万3,000円	7月11日		ひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
再生クラッシュ ラン 40~0mm 単位:m3 (P170~)	青森県	八戸	—	1,700円	7月10日		均衡	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 5月号	300円/m3上伸 2,200円	7月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	—	1,900円	7月12日		ひっ迫	強含み
		久慈	—	2,300円	7月11日		均衡	強含み横ばい
		釜石	—	1,900円	7月12日		ひっ迫	強含み
		仙台	—	1,400円	7月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	石巻	2012年 6月号	200円/m3上伸 2,000円	7月12日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 6月号	100円/m3上伸 2,500円	7月12日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	—	2,200円	7月12日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2012年 5月号	200円/m3上伸 1,600円	7月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2011年 9月号	300円/m3上伸 1,700円	7月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	—	2,400円	7月12日		ややひっ迫	強含み横ばい
		福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 2,050円	7月11日		ややひっ迫
	南相馬		—	1,900円	7月11日		ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砂 荒目(洗い) 単位:m3 (P171~)	青森県	八戸	—	3,300円	7月10日		ややひっ迫	横ばい
	岩手県	宮古	2012年 5月号	500円/m3上伸 3,500円	7月11日	生コン需要増加に伴い、コンクリート用砂は需給のひっ迫した状況が続いている。各メーカーでは増産体制の強化などから製造コストは上昇し、販価の引き上げを打ち出している。メーカー側の販売姿勢は強く、先行き、強含み推移。	ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 8月号	「-」表示	7月12日	流通無し。		
		久慈	2012年 6月号	300円/m3上伸 3,300円	7月11日		ややひっ迫	強含み
		釜石	2012年 8月号	250円/m3上伸 3,400円	7月12日	生コン需要増加に伴い、出荷量も増加している。購入側の数量確保の意欲は強く、価格は上伸した。先行き、強含み推移。	ひっ迫	強含み
	宮城県	仙台	2012年 3月号	200円/m3上伸 2,600円	7月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2012年 6月号	300円/m3上伸 3,000円	7月12日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2012年 6月号	300円/m3上伸 3,600円	7月12日		ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2012年 6月号	200円/m3上伸 4,300円	7月12日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亶理	2012年 3月号	200円/m3上伸 2,600円	7月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2012年 3月号	200円/m3上伸 2,600円	7月10日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2012年 6月号	200円/m3上伸 4,300円	7月12日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 3,650円	7月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	—	3,500円	7月11日		ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動 (2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き		
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向	
コンクリート用 砕石 20~5mm 骨材 単位:m3 (P171~)	青森県	八戸	—	3,600円	7月10日		ややひっ迫	横ばい	
	岩手県	宮古	—	—					
		大船渡	2012年 8月号	300円/m3上伸 3,400円	7月12日	生コン需要増加に伴い、出荷量も増加している。購入側の数量確保の意欲は強く、価格は上伸した。先行き、強含み推移。	ひっ迫	強含み	
		久慈	—	3,200円	7月11日		ややひっ迫	強含み横ばい	
		釜石	2012年 8月号	250円/m3上伸 3,400円	7月12日	生コン需要増加に伴い、出荷量も増加している。購入側の数量確保の意欲は強く、価格は上伸した。先行き、強含み推移。	ひっ迫	強含み	
	宮城県	仙台	2012年 3月号	200円/m3上伸 3,100円	7月10日		ひっ迫	強含み横ばい	
		石巻	2012年 6月号	300円/m3上伸 3,100円	7月12日		ひっ迫	強含み横ばい	
		石巻(雄勝)	2012年 6月号	300円/m3上伸 3,600円	7月12日		ひっ迫	強含み横ばい	
		気仙沼	2012年 6月号	200円/m3上伸 3,900円	7月12日		ややひっ迫	強含み横ばい	
		亘理	2012年 3月号	200円/m3上伸 3,100円	7月10日		ひっ迫	強含み横ばい	
		松島	2012年 3月号	500円/m3上伸 3,400円	7月10日		ひっ迫	強含み横ばい	
		南三陸	2012年 6月号	200円/m3上伸 3,900円	7月12日		ややひっ迫	強含み横ばい	
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 3,650円	7月11日		ひっ迫	強含み横ばい	
		南相馬	—	3,200円	7月11日		ややひっ迫	強含み横ばい	

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
アスファルト 混合物 密粒度(13) 単位:t (P298~)	青森県	八戸	-	1万2,100円	7月10日		均衡	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2011年 8月号	1,000円/t上伸 1万3,200円	7月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	2011年 8月号	800円/t上伸 1万2,400円	7月12日		ひっ迫	強含み
		久慈	2011年 8月号	800円/t上伸 1万2,900円	7月11日		均衡	強含み横ばい
		釜石	2011年 8月号	800円/t上伸 1万2,500円	7月12日		ひっ迫	強含み
		仙台	2011年 8月号	600円/t上伸 1万1,000円	7月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	石巻	2011年 8月号	600円/t上伸 1万1,300円	7月12日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2011年 8月号	600円/t上伸 1万1,600円	7月12日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2011年 8月号	600円/t上伸 1万2,000円	7月12日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亶理	2011年 8月号	600円/t上伸 1万1,000円	7月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		松島	2011年 8月号	700円/t上伸 1万1,100円	7月10日		ややひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2011年 8月号	600円/t上伸 1万1,500円	7月12日		ややひっ迫	強含み横ばい
		福島県	いわき	2011年 8月号	400円/t上伸 1万1,400円	7月11日		ややひっ迫
	南相馬		2011年 9月号	400円/t上伸 1万1,550円	7月11日		ややひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	鋼材	18 ～ 41	異形棒鋼	7月11日	関東地区の電炉メーカーは、工事遅延の影響で、契約残が3ヶ月超と高水準で推移していることを理由に、売り急ぐ姿勢は見られない。一方、5月まで下落していた原料の鉄屑価格は下げ止まっている。ただ、今後、電炉メーカー各社は夏季の減産体制に入っていくことから、鉄屑価格は反発材料を欠く展開が予想される。先安観が漂う中、需要家側は当用買いに徹しているため、数量指向による流通側の売り腰は弱く、安値販売が見られる。先行き、市況は弱含みで推移しよう。	やや緩和	弱含み
	セメント	72	セメント(バラ)	7月18日	太平洋セメント大船渡工場は6月末に津波で被災した焼成機「キルン」で生産を開始し、震災前のセメント生産ラインに戻り、完全復旧した。これに伴い、供給懸念は払拭される見通し。	均衡	強含み横ばい
	型枠材	210 ～ 211	コンクリート 型枠用合板	7月9日	供給体制は平常通りとなっている。産地高を受けた高値製品の入荷が見られ始めており、販売側の売り腰は強まっているが、需要は横ばいで、相場を押し上げるまでには至っていない。入荷抑制により、市中在庫は次第にタイトとなる見通しで、先行き、強含み横ばいで推移する公算が大きい。	均衡	強含み横ばい
	木材	226 ～ 229	仮設・土木用 木材	7月9日	震災関連工事や民間市場向けに荷動きが見られるものの、全体として低水準。現時点での供給能力に問題は無く、材料供給は安定している。	均衡	横ばい
		230 ～ 237	一般建築用 木材	7月9日	戸建住宅の新築やリフォームを中心に好調な荷動きを見せているものの、職人不足の影響による基礎工事の遅れから出荷は限定的。このため、材料供給に不足感はなく安定している。	均衡	横ばい
	石油製品	250～252	石油製品	7月6日	世界的な景気の減速懸念などから原油価格は下落、元売卸価格は3ヶ月連続で引き下げられ市況は下落した。原油下落による先安観から需要家側は買い控えの構えをみせ、市中の在庫は増加。需給は引き締まりに欠ける。JX仙台製油所、コスモ石油千葉製油所は3月末までに稼働を再開。これにより東日本大震災の影響で稼働を停止していた製油所はなくなり、供給面では通常の体制に戻った。	緩和	弱含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	仮設関連資材	254(販売) 278(リース)	仮設足場	7月13日	東北地区では震災復興工事向けの引き合いが増えてきたものの、現時点で供給能力に問題はない。 被災地以外の供給は平常どおり。	ややひっ迫	横ばい
		260 264	ブルーシート 土のう	7月13日	メーカー、販売店は東日本大震災以降、ブルーシート、土のうの在庫を積み増しており、供給能力に問題はない。	均衡	横ばい
	各種 賃貸料金	265 ～ 273	建設機械器具 賃貸料金	7月13日	需要は復旧作業向けが中心になってきている。資材運搬等のためのダンプトラックの需要は依然多く、他県からの搬入も見られる。 建設機械・器具については、復旧復興工事向けの引き合いが増えてきており、クレーン関係を中心に稼働率は上昇している。	ややひっ迫	横ばい
		274 ～ 277	仮設鋼材 賃貸料金	7月13日	【鋼矢板・H形鋼・鋼製山留材・鋼製覆工板】 稼働率は年度末に比べ落ち着きつつあるものの、依然として高止まりしている状況に変わりはない。供給側は今後、福島県、宮城県を中心とした震災復興向け需要の本格化を背景に供給不足になる可能性があるものと見ている。また、正確な市場規模が見えないことや、震災復興需要が時限的であることが予測されるため、新規の設備投資には消極的である。当面、名古屋以西からの資機材供給体制を整えて対応する見込みだが、運搬費の問題など不透明な部分も残っている。先行き、需給は復興需要本格化に伴い、よりタイト化する見通し。 【敷き鉄板】 東北地方は福島県、宮城県を中心とした震災復興向けの需要により荷動きは好調。需給はややひっ迫しているものの、潜在的な供給量が豊富なことから、先行き、需給は現状のままで推移する見通し。関東地方は官民とも需要は好調で荷動きも活発。東北での震災復興需要も見込めるものの、運搬経費などを考慮すると東北地方からの引き合いは限定的と見る向きが多く、先行き、需給はややひっ迫した状況で推移する見通し。	ひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
土木資材	舗装用材	295	ストレートアスファルト	7月13日	供給体制は震災前の状況に戻っており、大きな変化はない。 被災地域における復興事業が本格化してきており、東北地区における需要は旺盛だが、関東以西の多くの地域で需給は緩和気味。 一方、国際原油価格は、世界的な経済成長の鈍化、景気後退懸念を背景に、6月以降、1バレル=100ドル未満での推移が続いており、円高基調も重なって、国内元売りの原油調達コストは低下している。先行きは弱含み横ばいの見通し。	均衡	弱含み横ばい
建築資材	内外装材	572	針葉樹 構造用合板	7月9日	被災した工場は、事業停止となった2工場を除いて稼働を再開しており、全品目について供給は平常通りとなっている。東北地区の需要は比較的好調だが、全国的な需要は冷え込んでおり、需給の緩和から市況は下落傾向が続いている。こうした中、各メーカーは、さらなる値崩れを防ぐため減産を発表した。ただし、需給バランスを取り戻すには、しばらく時間がかかる見込みで、先行きは弱含み横ばい。	やや緩和	弱含み横ばい
電気設備資材	電線・ケーブル	612 ～ 613	600V 架橋ポリエチレン 絶縁ビニル シースケーブル(CV)	7月5日	足元の復興関連需要は、依然、土木関係が中心で、電線・ケーブルの荷動きについては堅調ながら小規模の民需向けが多い。建築関連需要の本格化は不透明なこともあり、現状、メーカーでは平常どおりの生産体制。供給体制についても、現時点では問題なく、平常どおりの供給が可能となっている。	均衡	横ばい
機械設備資材	配管材	782	硬質ポリ塩化 ビニル管	7月11日	下水関連で荷動きがあるものの、震災復興関連の本格的な需要はまだ先であり、いまのところ供給体制に問題はみられない。	均衡	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「土木施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
土木工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	3～9	7月10日	被災三県(岩手、宮城、福島)の土木系の鉄筋工事は、沿岸部の復興工事発注が大量に出てきており、工事量が増加している。しかし、まだ本格的な施工段階には至っていないため、年度末の最盛期より落ち着いている状況。現在は、内陸部の工事や一般構造物(地下鉄、河川、道路、橋梁、擁壁など)の新設・補修工事が中心となっている。 こうした中、鉄筋工の労務不足はいまだに深刻で、賃金の上昇とともに、他地区からの調達に伴う経費等も高んでいる状況。専門工事業者側の値上げ要請も根強く、強含み推移が続いている。 当面、本格化する復興工事の需要と慢性的な鉄筋工の不足を背景に、強含みでの推移が続こう。	ひっ迫	強含み
港湾工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	414 ～ 417	7月12日	岩手、宮城、福島などの被災地域では、引き続き多くの復旧復興関連工事が発注されており、ケーソン製作などの構造物製作工事も増加している。震災後しばらくは工事量の増加に見合う鉄筋工の確保が困難で、一部では労務者不足による工事遅延も懸念されたが、他地域からの調達も含めて労務者の確保に努めた結果、現在はある程度充足している状況。 労務者の需給バランスは均衡しつつあるものの、依然として専門工事業者優位の相場形成であることに変わりはなく、当面は強含み横ばいで推移しそう。	ややひっ迫	強含み横ばい
	型枠工 (材工共)	422 ～ 425	7月10日	被災三県(岩手、宮城、福島)では、ケーソン製作工事や上部コンクリート工事など、型枠工に関する復旧工事が多数発注されている。 型枠工における労務や型枠材の確保については現在落ち着きを見せており、先月以降は市場単価に変動は見られないが、一部において、製作ヤード確保の問題や生コン等の材料供給難の問題により工事が開始できない、あるいは工事進捗が遅れるケースが散見される。 こうした状況の中、今後は作業効率の悪化により1日当りの施工数量の減少が懸念されることから、強含みでの市況展開が続く見込み。	ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「建築施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
建築工事 市場単価	鉄筋工事 (手間のみ)	10 ~ 13	7月9日	沿岸部では、倉庫や水産加工場などの物件が見られ始め、内陸部では、病院や学校関連、マンションや事務所ビルなどの新設工事や補修工事、耐震改修工事など需要は堅調に推移している。専門工事業者側では、慢性的な職人不足に対し、周辺地域や他県からの協力体制が見られ、総合工事業者側では、依然として職人確保の姿勢を強めている。市況は、強含み。	ひっ迫	強含み
	型枠工事 (材工共)	18 ~ 21	7月9日	沿岸地域では、水産加工の工場や冷蔵倉庫等の建設が始まっており、また、市内中心部においては、住居・オフィスビルの改修工事や、新築工事案件が動き出している。型枠工の不足が依然として改善されない中、工事需要の好調は続き、需給のひっ迫はしばらく続く見込み。専門工事業者は職人確保のため、他地域からの応援を受けて対応する場合もあり、コスト高から値上げ要求を強めている。総合工事業者側でも、工期との兼ね合いもあり、これを受け入れている状況で、市況は引き続き強含みで推移している。	ひっ迫	強含み